I	事業番号	11 03 02 事業改善シート (令和7年度実施事	『業分)	□当初要求	□当初予	予算案 ■補正予算案 □点検		
ĺ	事業名	空令 。空心心治吃理培动笙車类	部局	建設部	課·室	道路管理課		
	尹 未 石	安全・安心な道路環境対策事業	実施期間	S30 ~	E-mail	michikanri @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

近年の激甚化・頻発化する災害や急速に進む施設の老朽化等に対し、限られた予算の中で計画的、効率的なインフラ整備の推進や 管理体制の構築が必要である。

2 事業目的

県民の持続可能で安定した暮らしを守るため、道路施設の長寿命化と、防災や交通事故の対策等を実施する。

3 事業目的を達成するための取組

①道路施設の長寿命化

○安全で快適な道路環境の確保

春夏の観光シーズンに向け、除雪等により不鮮明となった道路の区画線等の塗り替え、冬季の凍結等により劣化した道路舗装の修繕 等を速やかに実施するため、債務負担行為を設定する。(期間:令和7年度~令和8年度、限度額:1,800,000千円)

※その他の事業は当初予算のとおり

②災害に強い道路施設の整備の推進

当初予算、9月補正のとおり

③交通安全対策の推進

当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 /: 改善 >: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

N	_	. 指標名		R4年度	R5年度				R7年度		目標値設定理由		
IN	Ο.			実績	実績	推移	実績	推移	目標値	状況	白标他改定连由		
(1	I)	指標なし								l /	緊急又は早期に対策が必要な橋梁及びトンネルにおける修繕等の措置完了率の状況を「5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標」に記載。		
(2	2)	指標なし											
	3) I	R3通学路緊急合同点検の要対 策箇所の完了数	箇所	459/635 (72.3%)	515/625 (82.4%) ※暫定的な 対策含め (100%)	7	530/625 (84.8%)	7	533/625 (85.2%)		・用地買収や物件補償を伴う長期的対策箇所の歩道整備等を推進する。 ・近年の予算処置及び用地交渉の状況により目標値を設定。 (R5実績値:ソフト対策へ移行した箇所の確定値により完了 箇所数を修正)		

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

	ア 本子来が 央部が 500日 50 十日日 500年の日本										
NIO	佐笠八服(##您owodop887)	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)		直近3か年の状況						E	目標
No.	施策分野(施策の総合的展開名)			年/年度	数值	年/年度	数値	年/年度	数值	年/年度	数值
1-2①	災害に強い県づくりの推進										
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	☆緊急又は早期に対策が必要な橋梁における修繕等の措置完了率	%	2022 (R4)	橋梁 38%	2023 (R5)	橋梁 53%	2024 (R6)		2027 (R9)	100
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	☆緊急又は早期に対策が必要なトンネルにおける修繕等の 措置完了率	%	2022 (R4)	トンネル 92%	2023 (R5)	トンネル 98%	2024 (R6)	トンネル 98%	2027 (R9)	100
1-6①	県民生活の安全確保										

6 事業コスト (単位: 千円、人)

			予算	算額				
区分	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
R7年度	17,453,181	23,289,453	1,981,100	0	42,723,734	10,315,893		107.0
R6年度	14,212,796	22,550,314	21,121,340		57,884,450	14,747,133	40,410,956	107.0
R5年度	13,730,565	22,663,340	14,777,479		51,171,384	13,783,677	36,838,418	107.0

事業番号	11 03 02	細事業一覧(令和7年度実施事	業分)	□当初要求	□当初予	·算案 ■補正予算案 □点検
事業名	安全·安	心な道路環境対策事業	部局	建設部	課·室	道路管理課

細事業	如事	R5年	度	R6年度	R7年度						
No.	細事業	石		予算現	額	予算現額	予算				
1	舗装補修費、橋梁補修費、除 道路橋梁維持修繕費他	通安全施設費、	51,171	.,384 千円	57,884,450 千円	補正額					
No.	 細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容	 容(予定)			<u> </u>				
1	舗装補修事業	直接	大規模な劣化箇所の 26箇所				() ALBUICK W/ J J / J / J				
2	橋梁補修事業	直接	橋梁長寿命化修繕架替工事費 456箇所	善計画等に基づく緊急性の高い橋梁等の補修設計、修繕及び							
3	災害防除道路事業	直接	落石等危険箇所の 68箇所	客石防護柵]等 防災	施設の設置工事	費				
4	雪寒対策道路事業	直接	直接 スノーシェッド・堆雪帯等の設置工事費 5 箇所								
5	除雪事業	除雪計画書に基づく除融雪作業費 直接 県内一円									
6	交通安全施設事業	直接	歩道の整備、交差点 修等工事費 53箇所	京改良、道路	各情報	反の設置、道の駅の	の駐車場整備、トイレ改				
7	電線共同溝整備事業	直接	電線共同溝の設置 10箇所	工事費							
8	雪寒地域建設機械整備事業	直接	雪寒地域内の除融 県内一円	雪機械の購	入費						
9	道路橋梁維持修繕事業	直接	橋梁の比較的小規模な工事や緊急修繕等工事費除雪計画書に基づく除融雪作業費・豪雨による法面崩落や土砂流出等の被害を受けた箇所の早期復旧や被害的の防止、再度災害発生の防止等を実施。・舗装の予防保全や住民生活・通行車両の安全・安心を確保するため、観光が市街地の路線の集中的な舗装修繕や支障木の伐採等を実施。・降雨や融雪水が舗装内部へ浸透するとともに、大きな気温変化により路盤内留水が凍結融解を繰り返すことにより舗装が損傷していることを踏まえ、路盤への浸入を抑制し再度発生防止を講じるため、路盤を含む舗装修繕を実施。県内一円								